

軍事機密

別冊第二

蘭貢防空戦闘計畫

昭和十七年十二月一日
第五飛行師團司令部

1247

第一、方針

主トシテ蘭貢港泊地及「ミンガラドン」飛行場ヲ、状況ニ依リ「ロク」飛行場ヲ
掩護シ蘭貢附近ニ侵襲スル敵機ヲ擊墜シテ其ノ攻撃泣ニ偵察ヲ
封殺ス

第二、指導要領

一、至嚴ナル警戒及周到正確ナル戦闘準備ヲ完整シ敵機來襲セバ防
空戦力ヲ神速ニ集中發揮シテ勉メテ敵機目標上空ニ到着前ニ之
ヲ撃墜ス

二、夜間防空特ニ月明ヲ利用スル敵機ノ進攻ニ對シ防空ヲ完璧ヲ期ス

三、來襲スル敵機ニ對シテハ晝夜ヲ通シ戰闘隊、高射砲隊並ニ防空隊
ニ密接ナル協同ノ下ニ各其ノ特性ヲ發揮シ特ニ空襲ニ具準備及ミ
カミドフニ飛行場上空ニ於テ其ノ戰力ヲ極度ニ發揮シ必墜ヲ期セム
之ガ為ニ飛行師團司令部指導ノ下ニ相互ニ緊密ナル協定ヲ具
施セシメ且毎戰闘ノ實績ヲ檢討シ對策ヲ確立ス
四、各部隊ノ戰闘ニ関スル指導要領左ノ如シ

ノ戰闘隊

(一) 通常普通戰備ハ晝夜ヲ通シ一部ヲ以テ緊急態勢ニ在ラシメ
主力ヲ以テ訓練並ニ整備ヲ實施シ得シムニ在ラシメ空襲警

報ト共ニ非常警備(全カヲ以テ邊擊態勢ニ轉移シ狀況ニ依リ一部若クハ全カヲ以テ上空ニ待機ス)ニ轉移シ邊擊ス

(c) 敵先ヲ制シ邊擊シ不斷ノ創意ヲ以テ敵機ヲ捕殺スルニ
對法ハ狀況ニ依リ變化スルモ機關砲彈ノ威力ニ鑑ミ大型機ニ對シテハ必墜ヲ期スベキ攻撃力ヲ集中シ戰果ノ確立ヲ期セシム

高射砲射擊圈内ト雖ニ

(d) 日間攻撃ハ敵機爆撃前ニ之ヲ捕殺隊スルト共ニ自由ニ敵機ヲ索メテ攻撃セシメ夜間攻撃ハ通常先ヅ照空隊ノ敵機捕殺ヲ容易ニシ密ニ之ト協同シテ攻撃セシム

④ 戦闘間識別ノ為ニ燈ヲ點ジ照空燈敵機ヲ捕拏スルヲ
燈ス

⑤ 空無線ニ依リ戦闘ヲ指導セシム

高射砲隊

敵機來襲セバ晝間ニ在リテハ戦闘隊ノ攻撃ヲ考慮シソノ
機ヲ集中シ夜間ニ在リテハ照空隊敵機ヲ捕拏セバ戦闘隊
ノリ方慮スルコトナク射撃セシム

偵察隊

状況ニ依リ隨時追尾搜索ヲ實施セシム之ガ為ニ機ヲ出動ス

備ニ在ラシム

航空地画部隊

對空射擊部隊ヲ指定シ努メテ全ク依リ擊墜ヲ圖フニシム

ト共ニ投擲下ニ於ケル飛行機ノ救急消防等ニ遺憾ナカラシム

五、指揮並ニ情報用通信網ヲ完備シ迅速ナル情報ノ蒐集迅速ヲ

圖ルト共ニ俊敏ナル戦闘指揮及密接ナル相互協同ヲ容易ナシム

六、敵謀略及間諜行為ニ對シ關係機關ト密ニ協同ニ之ヲ根絶

ラ期ス

七、部隊ノ配置、施設、飛行機及重要器材等ヲ徹底的ニ分散

配置シ之が掩護、遮蔽、偽装ヲ完全ナラシム

八、「レグ」で飛行場ノ防空ハ該飛行場部隊依ルノ外状ヲ應ニ
部、戦闘隊ヲ以テ防空ス之が為戦闘隊ノ部ヲ該飛行場ニ
所直スルノアリ

九、敵機攻撃ノ間隙ヲ利用シテ飛高速合演習特ニ夜間防空戦
闘ヲ訓練セシム

第三、 部署

一、常時戦闘約一戦隊ヲ「ミンガドン」で飛行場ニ配置シ状況ニ依リ
其ノ部ヲ「レグ」及「バロイ」で飛行場ニ潛伏セシメ敵一具防壁ニ

任ゼシム

二、高射砲隊（照空隊ヲ屬ス）ノ配置別紙附圖第一ノ如ク蘭貢
埠頭及「ミンガラドン」レ飛行場上空ニ於テ高度ニ火力ヲ發シ得シハ
「シエラエボ」レ飛行場ニ配置セル高射砲隊ハ十二月上旬之ヲ蘭貢
ニ集中配置シ高射砲兵力ヲ増強ス。増加セラルベキ高射砲及照
空兵力アル場合ハ先ヅ之ヲ蘭貢地區ニ増強ス
三、航空情報隊ノ配置別紙附圖第二ノ如ク航空情報網ノ間隙
ハ第十五軍ノ配置セル監視哨ヲ以テ補フス
増加セラルベキ超短波發信機ニハ速カニ先ヅ「ムンケモ」ト「ホ」トニ

テ蘭頁「アキヤブ」シエラエホニ配置シ得ル如ク準備ス

西航三連信網別紙附圖第三ノ如ク又蘭頁附近ノ三連信網別紙

ニシテ

第四「ミガストン」及「レグ」飛行場ニ於ケル爆撃

ニ對スル損害軽減ノ對策

飛行場ニ於ケル損害軽減ノ為ノ對策ニ基キ左ノ如ク計畫實施ス

一 既存ノ交通路ヲ利用シ新ニ誘導路ヲ設ケ飛行場外遮蔽セル位置

ニ於テ留位置ヲ擴張シハ規模ニ分散配置ス

二 航空機ノ飛行場内掩体ハ山ムヲ假ル場合外之ガ利用ヲ辭スルモ下

シ之ニ充ツルモノハ所用ニ應ジ現配置及現經始ヲ變更ス特ニ滑走
路ニ平行シ施設セル掩体又ハ之ニ面シ入口ヲ有スルモノ若クハ相對掩
シ入口ヲ有スル掩体ハ之ヲ撤去若クハ入口ヲ變更ス

三、燃料彈藥ハ小出シノ外「ラウガ」湖邊ニ分散配置ス

四、飛行場内分廠施設ハ飛行場西方地區ニ移動シ該地附近適蔽

下ニ今ヲ散配置ス

返納保管ハ飛行機ハ之ヲ梱包ス

六、飛行場内兵器施設ハ必要ナル勤務員ニ之ヲ利用、人員器材ノ
掩護並ニ對空射撃ヲ施設ヲ強化シ爾餘ハ主トシテ北方兵器管地區ニ

移轉ス

六、飛行場ノ使用ニ関シテ左ノ如ク定ム

イ、南方輸送部ノ輸送機ハ到着後「モールメイ」ニ後送スル所ニ

シム

ロ、飛來スル部隊飛行機ハ「レク」飛行場ニ移動宿營セシム

第五、警備及防謀

一、「ロ」飛行場特別地域ノ設定

茲ニ五軍ト協定シ別紙地區ヲ特別地域トシテ「後任民」ニ「ハ」類
シ「ロ」地域内居住民ヲ立退カシム其「區域」附圖第五ノ如シ

警備兵力ニ関シテハ第十五軍下別ニ協定ス

二、蘭吉地防諜委員会ヲ設立シ密ニ関係機關ト協調ス

防諜事項ニ関シテハ駐地地會報ニ依リ其都度各部隊ニ示達ス

三、敵側間諜等ノ檢束ニ関シテハ其都度關係部隊ニ密ニ協カス

航測隊及航空情報隊ノ方向探知機ヲ以テスレ無線謀者ノ探知ニ勉ム

第六、 雜件

一、空襲警報ノ下令及解除

蘭貢駐屯地司令官之ヲ下令若クハ解除ス

飛行師團ハ之ガ為メ情報ヲ第十五軍司令部ニ通報ス

モトス

二、情報ノ通報、報告

ノ航空部隊 航空情報ハ飛行師團司令部ニ速ニ報告シテ飛行

師團司令部駐屯地司令官ニ通報スルモトス

又航空情報隊蒐集セル敵機來襲ノ情報ハ飛行師團司令

部ニ速報スルモト共ニ防空ニ任スル飛行部隊及高射

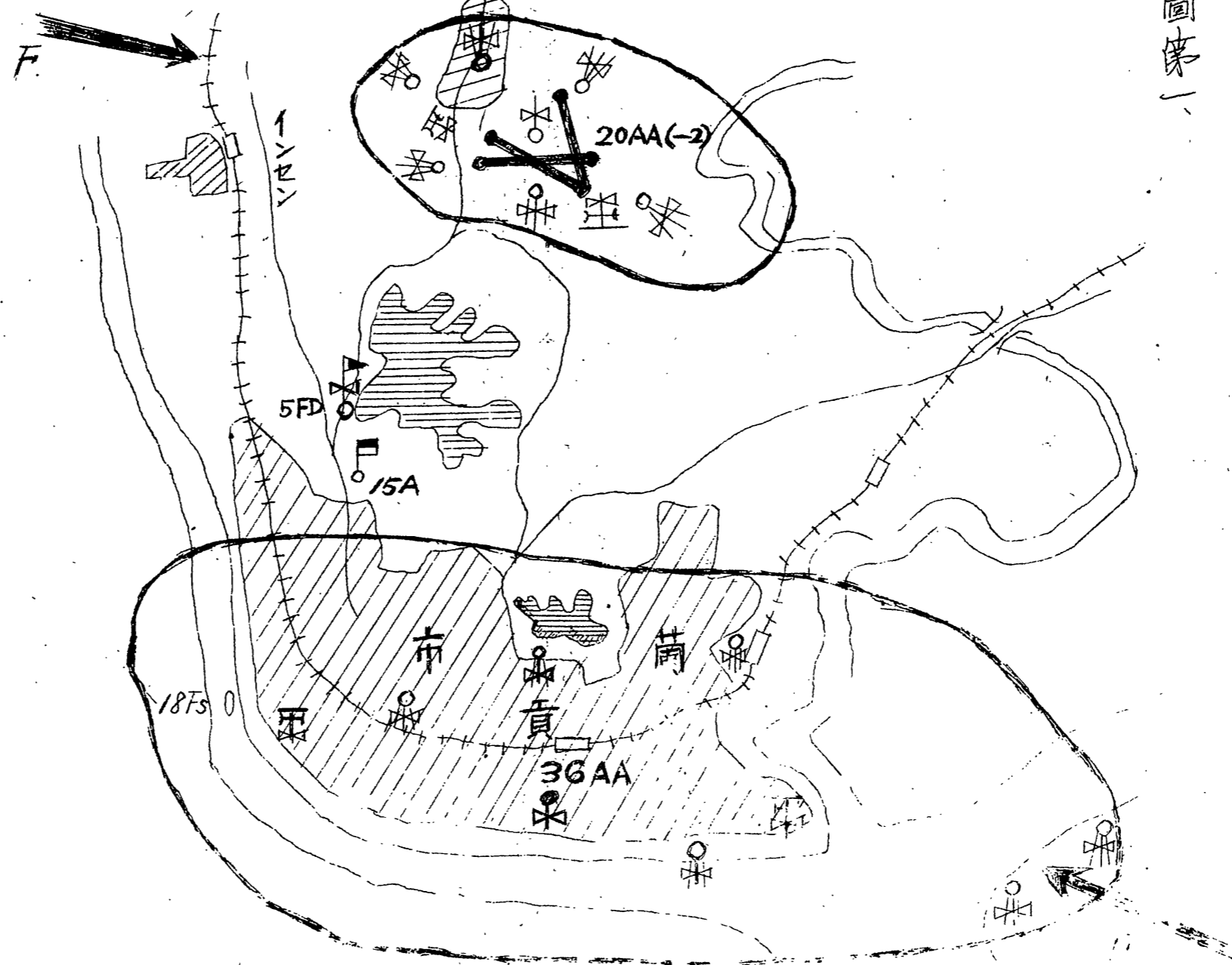
砲隊ニ速報スルモトス

爾餘ノ部隊ニ於テ入手セル情報モ亦前項ニ準ズ

1259

蘭頁附近高地射砲隊展開配置要圖

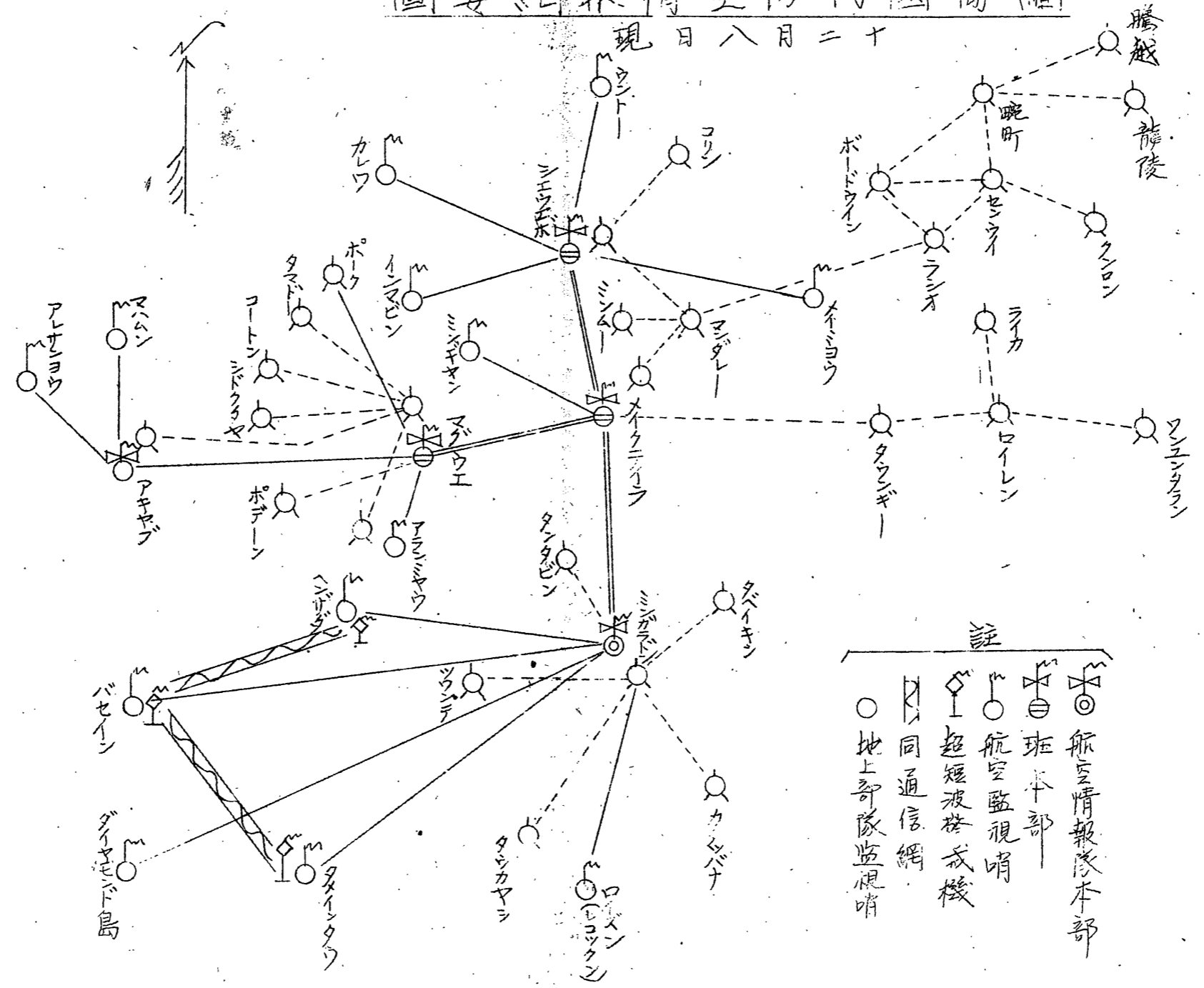
附圖第一



緬甸國內防空情報網要圖

二十八年八月八日現

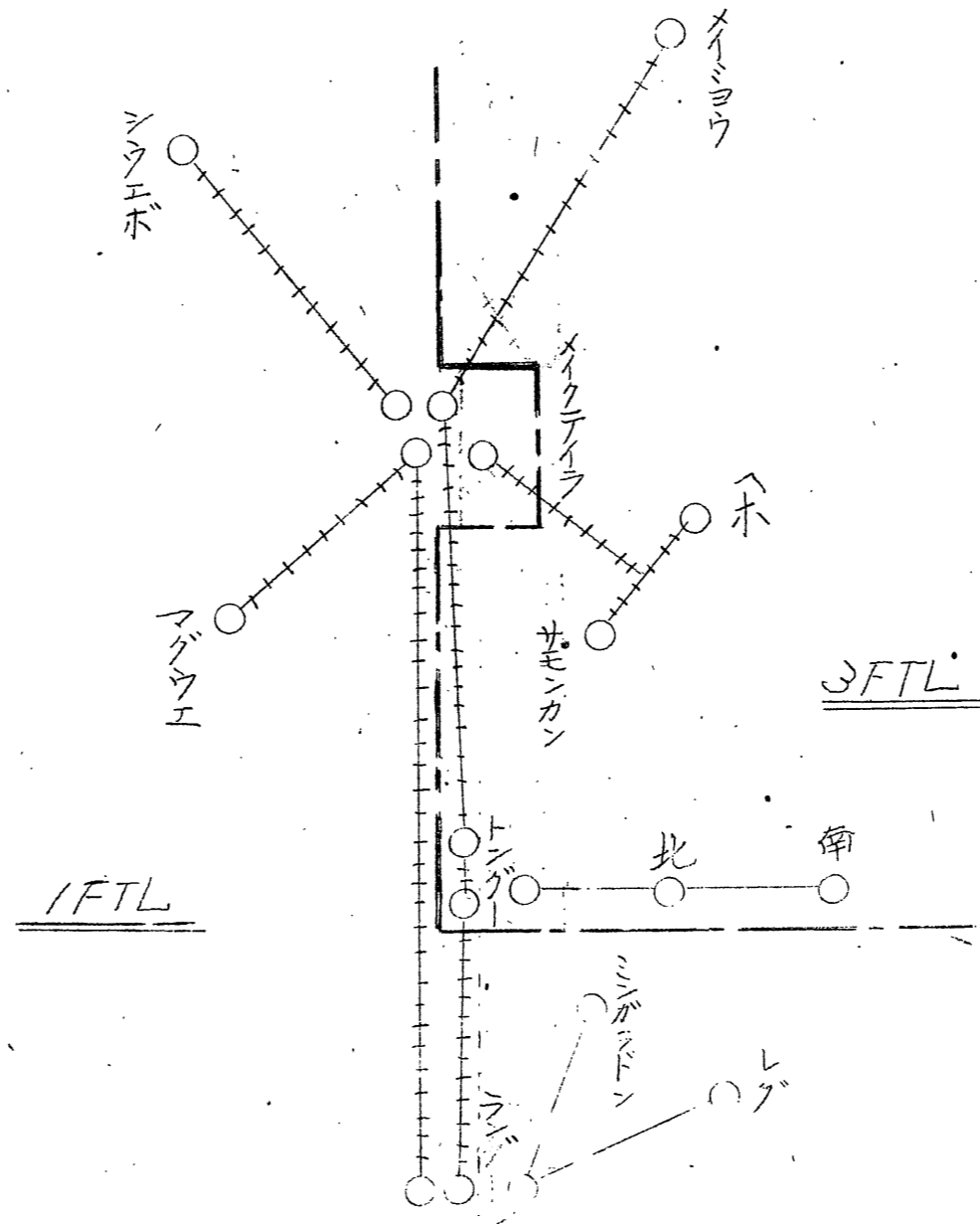
別紙附圖第二



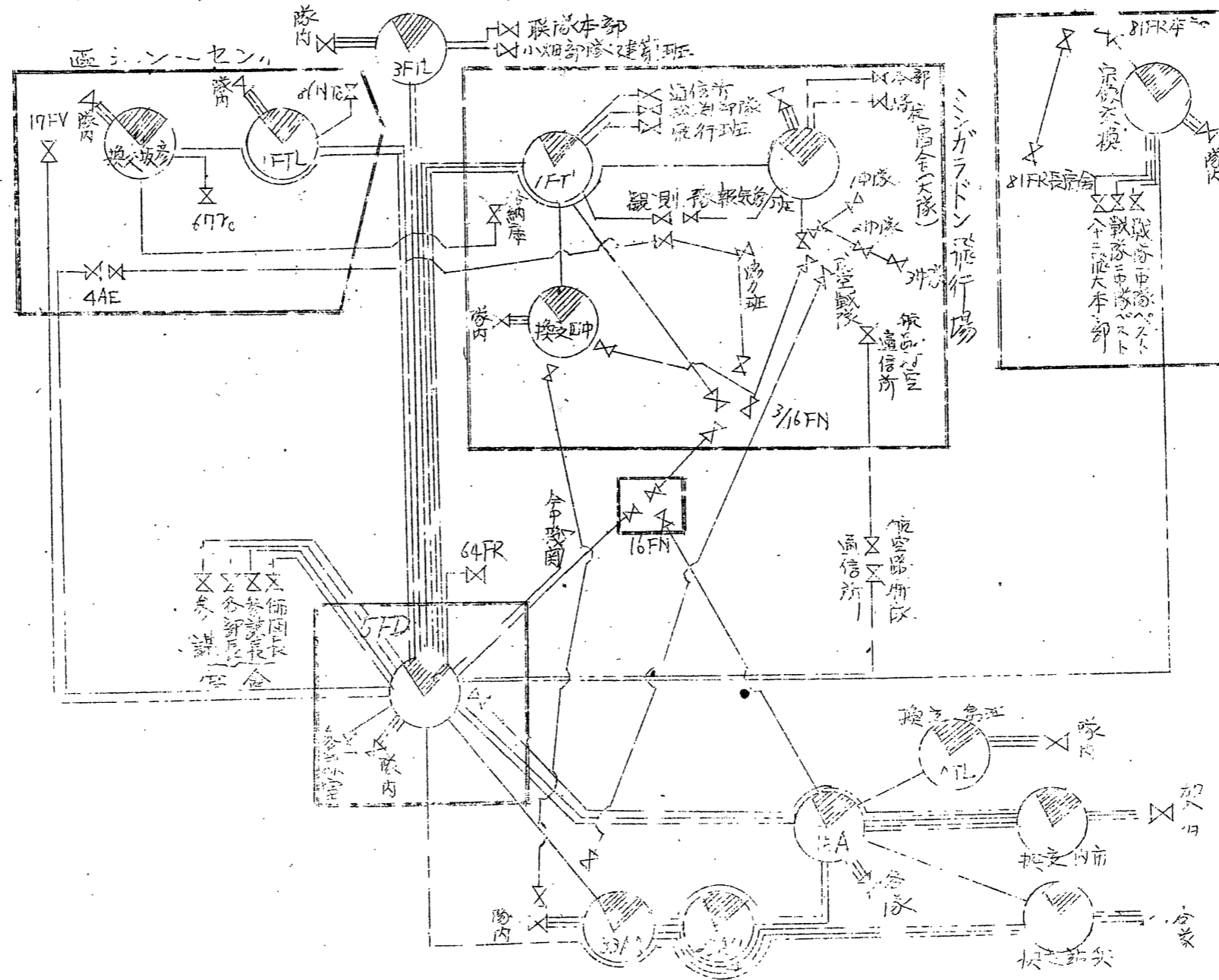
第五飛師團有線通信網圖

二十八年八月八日現在

別紙附圖第三其ノ一



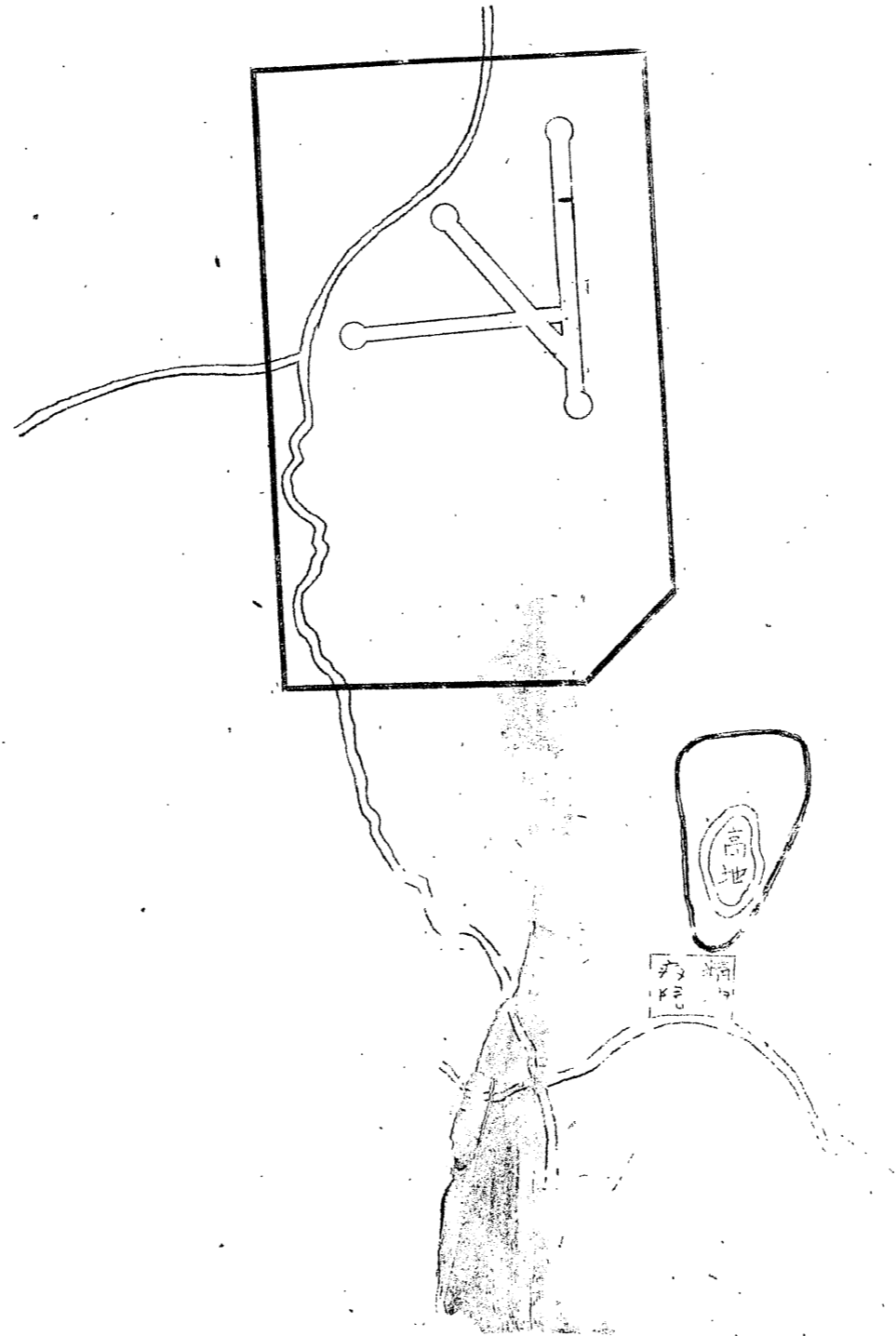
ラングン地区通信網要図



別紙附図第四
レゲー飛行場

ミガンラド飛行場特別軍地要圖

別紙
附圖
第五



1265